



みんなて取り組む
千葉の教育

県教委 NEWS

Vol.356・357

5月-1・2合併号

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1

毎月2週目
4週目頃
発行予定

令和7年5月発行

いきいきちばっ子健康・体カづくりプログラム

令和6年度『遊・友スポーツランキングちば』年間取組状況について 松戸市立松ヶ丘小学校 年間大賞に輝く！

本県の児童・生徒の体力向上と社会性の育成などを目的として、8つの運動種目（長縄や新聞棒投げ等）で「遊・友スポーツランキングちば」を実施しました。年間を前期（4/15～9/30）後期（10/1～2/28）の2期に分け、各校の記録を募集しました。昨年度よりも多くの応募をいただき、積極的な外遊びや運動につながったことに感謝申し上げます。

～年間大賞授賞校及び各期大賞、年間授賞校～

【遊・友スポーツランキングちば年間大賞】

松戸市立松ヶ丘小学校 414回

【遊・友スポーツランキングちば大賞（前期）】

流山市立南流山小学校 105回

【遊・友スポーツランキングちば大賞（後期）】

松戸市立松ヶ丘小学校 333回



遊・友スポーツランキングちば年間大賞授与
佐藤保健体育課長からお祝いの言葉



長縄8の字連続跳びの披露
中学年グループ1位:3-3キャプス

【年間賞】

順位	学 校 名	申込数	備考
1	松戸市立松ヶ丘小学校	414	年間大賞
2	流山市立南流山小学校	339	年間賞
3	いすみ市立太東小学校	300	年間賞
4	船橋市立大穴小学校	272	年間賞
5	流山市立東深井小学校	204	年間賞
5	八街市立八街北小学校	204	年間賞
7	船橋市立前原中学校	176	年間賞
8	茂原市立東部小学校	168	年間賞
9	鎌ヶ谷市立五本松小学校	150	年間賞
10	流山市立南流山第二小学校	107	年間賞

【年間取組状況】

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
参加学校数	196	24	2	7	229
申込数	4924	406	32	50	5412
参加率	26.3%	6.6%	1.6%	16.3%	17.9%

※参加学校数…記録の報告が1回以上あった学校

※申込数 …記録更新の報告があった数

令和6年度の結果について <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/taiiku/ranking/taisyou.html>

松戸市立松ヶ丘小学校体育館にて全校児童が見守る中、遊・友スポーツランキングちば年間大賞授与式を実施することができました。令和6年度当初は、休み時間に体を動かす児童はそれほど多くなかったのですが、遊・友スポーツランキングちばに挑戦する姿を見て、徐々に体を動かす児童が増えていき、結果として遊・友スポーツランキングちばの参加率も向上したそうです。学校全体としての意欲的な取組や児童の頑張りに感謝申し上げます。

令和7年度より、従来の「遊・友スポーツランキングちば」をリニューアルし、児童生徒の運動習慣の形成につなげていきたいと考えています。実施時期は6月からを予定しています。詳しくは、後日配布予定の実施要項をご覧ください。

【この件についての問合せ先】 教育振興部保健体育課学校体育班

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
いきいきちばっ子健康・体づくりプログラム 令和6年度『遊・友スポーツランキングちば』年間取組状況について	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
教育長コラム	3
令和7年度第1回千葉県教育委員会会議(定例会)の内容について	4
社会人のための学び直しセミナー2025	5
子どもと親のサポートセンターより 千葉県子どもと親のサポートセンター事業について	6
イベント情報(文化振興課より)	別冊
イベント情報(競技スポーツ振興課より)	別冊
国や県からの情報	別冊



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

第4期千葉県教育振興基本計画を策定しました。

基本理念

人生をしなやかに切り拓き、
千葉の未来を創る「人」の育成
～一人一人が可能性を最大限に伸ばし、
自分らしく活躍するために～

3つの基本目標

基本目標1

子供たちの自信を育む教育の土台づくり

- ・優れた教員の採用・育成と学校における働き方改革
- ・社会の変化や多様なニーズに対応した魅力ある学校づくり
- ・誰もが活躍できる共生社会に向けた特別支援教育の推進

基本目標2

未来を切り拓く「人」の育成

- ・確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成
- ・郷土と国を愛する心とグローバル化への対応能力の育成
- ・学びを未来へとつなぐキャリア教育

基本目標3

地域全体で子供を育てる体制と

- 全ての人が活躍できる環境づくり
- ・保護者への学びの機会や子育て情報の提供
- ・誰もが学習の成果を社会に生かす仕組みづくり
- ・文化芸術や多様なスポーツに親しむ環境整備

第4期千葉県教育振興基本計画の詳細はこちら⇒



◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース : <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール : https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。\(←ここをクリック\)](#)

教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



本年3月に「第4期 千葉県教育振興基本計画」（計画期間：令和7年度～令和11年度）を策定しました。令和5年度から2年かけて、学識経験者や産業界、保護者の代表などによる有識者会議を設置し、現役の教員や中学生・高校生など教育現場の方々からの御意見を取り入れながら作りました。

本計画の基本理念は、「人生をしなやかに切り拓き、千葉の未来を創る『人』の育成」です。教育振興基本計画は、国も作っていて、各自治体でも作っていますが、この基本理念に、それぞれの自治体の想いが込められていて、ちょっと興味深いものがあります。

千葉県の基本理念ですが、まずこの「しなやか」という言葉は、前教育長がお好きだった言葉であり、また、現場の先生方からも、人気があった言葉だったと聞いています。竹のように、強い風が吹いても、ぽきっと折れることなく、しなやかに、高く高く伸びて行って欲しいという願いが込められています。

また、「千葉の未来を創る『人』」という部分ですが、文字どおり、これからの千葉県を担える人材を育てたいということです。もちろん、「千葉を含む日本の未来を創る」でも、「千葉を含む世界の未来を創る」でも良いと思います。でも、故郷「千葉」のことを、大切に想って生きていってほしいなと思います。千葉県は、都会的な楽しい場所もあれば、自然豊かな美しい景色もあり、多様な産業が発展していて、美味しいものがたくさん取れて、長い歴史を持つ街もあり、子どもたちを大切に育てる場所です。そんな暖かい故郷のことを、どうぞ子供達に教えてあげてください。暖かい故郷の思い出は、きっと子供達がこれから生きていく中で、つらいことがあったとき、躓いたとき、そっと心を守ってくれると思います。

本計画の全体は、一度、お目通しいただければと思います。計画の中では、全体を貫く視点として3つの視点が掲げられていますが、その一つである「産業と教育との連携強化」という視点について、計画策定の過程で、有識者や教育委員の皆様からたくさん御意見をいただきました。これこそ千葉県教育の特色・強みとしてはどうかということでした。不思議と、近年、県教委として力を入れている部分に注目が集まったことが印象的でした。千葉県には、大小様々な規模の、優れた企業さんがたくさんあります。名前はあまり知られていないけれども、非常に高度な技術を持っていたり、ゲームやアニメコンテンツ業界で有名な企業さんだったり、そういった企業さんと連携することで、子供達の学びをより深く豊かなものにしながら、やり方によっては先生方の負担軽減にもつながらないかと考えています。もし、御関心あれば、今年度より教育政策課に新しく「キャリア教育推進室」を作りました。そちらで企業さんの御紹介などできるかもしれません。いつでも、御相談ください。



令和7年度第1回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和7年4月16日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

◀ 審議事項 ▶

- (議案) 第1号議案 令和7年度千葉県教科用図書選定審議会委員の任命について
第2号議案 契約の締結について
第3号議案 契約の締結について
第4号議案 契約の締結について
第5号議案 契約の締結について
(報告議案) 第1号報告 教育庁等職員の人事について
(報告) 報告 1 教育長職務代理者の指名について

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/iinkai/kekka/r7/070416.html> (第1回結果)

◆◆◆教育長及び教育委員の紹介◆◆◆



杉野 可愛
教育長



貞廣 斎子
委員
(教育長職務代理者)



花岡 伸和
委員



永沢 佳純
委員



櫻井 直輝
委員



芦澤 直太郎
委員

令和7年4月1日付けで、杉野教育長が着任されました。

(令和7年4月1日現在)

◆◆◆教育委員の活動◆◆◆

1都9県教育委員会全委員協議会

令和7年5月1日（木）・2日（金）、群馬県で開催された1都9県教育委員会全委員協議会に、貞廣委員、花岡委員、永沢委員、櫻井委員、芦澤委員が参加しました。

1日（木）は、文部科学省から「教員のウェルビーイング向上に向けた学校における働き方改革について」の行政説明を受けました。その後、分科会ごとに「教員のウェルビーイング向上」をテーマに各都県委員による協議が行われました。

2日（金）は、群馬県立歴史博物館・史跡観音山古墳を視察しました。

【協議会の様子】



【視察の様子】

社会人のための学び直しセミナー2025

事業等の概要・趣旨等

生涯にわたり必要な知識を学び直す「リカレント教育」として、この度、産業界で求められる人材像やスキル等の概観を学ぶとともに、学び直しの動機付けとなる講座「社会人のための学び直しセミナー2025」を開催します。

1 開催趣旨

各業界で求められる人材像やスキル等の概観を学ぶ講座を実施する。

2 対象

学び直しをしたい方、キャリアにつながる学びを始めた方 など

3 講座（セミナー）概要 ※受講料：無料

回数	日時（開催方法）	講座内容・テーマ
2	令和7年6月26日(木) 午後7時～午後8時 (オンライン)	【テーマ：DX思考×個人】 講師：スクールエージェント株式会社 辻 史朗 氏
3	令和7年7月17日(木) 午後7時～午後8時 (オンライン)	【テーマ：日本の農業の未来×就農】 講師：千葉県農業者総合支援センター
4	令和7年9月9日(火) 午後7時～午後8時 (オンライン)	【テーマ：50代×起業】 講師：株式会社ファーストブランド代表取締役 河本 扶美子 氏
5	令和7年9月24日(水) 午後7時～午後8時 (オンライン)	【テーマ：AI×個人】 講師：聖徳大学特命教授 浅岡 伴夫 氏

※上記以外の講座内容やアーカイブ配信方法等、その他の詳細は、HP（右記二次元コード）参照。

4 申込方法

- ・LINEの友達登録をして申込。※HP参照
- ・申込み期限：令和7年5月7日～各講座開催日の3日前



お問い合わせ先：教育振興部生涯学習課

子どもと親のサポートセンターより

千葉県子どもと親のサポートセンターの事業について

①相談窓口の紹介（SNS相談/ワンストップ・オンライン相談）②教育相談講演会Ⅰの開催

◆SNS相談（LINEアプリを活用）

- ◇対象 小学校4年生～高校生卒業まで／18歳以下の若者
- ◇実施日 毎週火曜日・木曜日・日曜日 18時から22時
- ◇相談方法 右の二次元コードでLINEアプリを読み取り、友だち追加してメッセージを送ると、専門のカウンセラーが相談に応えます。
- ◇毎日相談 ・8月21日（木）～9月7日（日）
・令和8年1月4日（日）～12日（月）は毎日相談を実施します。

SNS相談 二次元コード



◆ワンストップ・オンライン相談（Zoomアプリを活用）

- ◇対象 児童・生徒／保護者／18歳以下の若者／教職員
- ◇実施日 月曜日から金曜日の9時から17時まで
1回40分、1日7コマ Zoomを利用
- ◇申請手順 右の二次元コードから予約（1か月前からWeb予約受付可）
- ◇ホームページのURL：https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/reserve_online

ワンストップ・オンライン相談
二次元コード



◆教育相談講演会Ⅰ

- ◇対象 県民・教育関係者等
- ◇日付 6月14日（土）
- ◇内容 （講演）9：30～12：00 ※今年度はオンラインでの視聴も可
（演題）「子供のストレス理解と対処—家庭と学校にできること—」
（講師）和洋女子大学人文学部 教授 佐瀬 竜一 先生
（個別相談）13：00～（1ケース：25分）
※センター所員による「不登校」等の個別相談を実施します。
※個別相談を希望される方は、参加申し込み時にお知らせください。
その際、内容・時間等を後日確認させていただきます。

- ◇会場 千葉県総合教育センター 大ホール
- ◇申込方法 ①ちば電子申請サービス ②メール ③電話 ④FAX のいずれか
【千葉県子どもと親のサポートセンター 教育相談部】

①ちば電子申請サービス
（二次元コード）
から
・電話：043-207-6034 ・FAX：043-207-6041
・メール：saposoudan@chiba-c.ed.jp



※②～④でお申込みの際は下記の内容をお伝えください。

- (1)参加方法（対面 or オンライン）
- (2)氏名（ふりがな）
- (3)所属（教育関係者以外の方は「一般・市町村名」明記）
- (4)連絡先（メールアドレス、電話番号）
- (5)個別相談希望の有無

- ◇定員 200名
- ◇参加費 無料



マスコットキャラクター
「こさぼん」